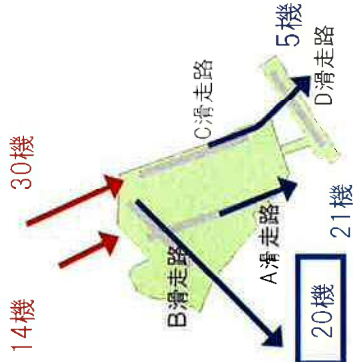


○新飛行経路のうちB滑走路から西向離陸する経路については、環境影響に配慮した方策をとることとし、地元自治体の要望を踏まえ、長距離国際線の制限、機材制限、騒音軽減運航方式等の導入を行う。

#### 新飛行経路案(南風時)



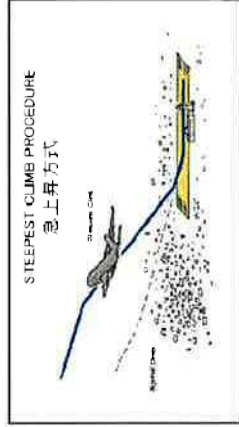
南風運用の割合  
約4割(年間平均)  
運用時間  
15:00~19:00  
(実質3時間)



#### 騒音軽減運航方式等

##### ■急上昇方式

フラップの揚力をできるだけ活用することによって、可能な限り早く高度を確保する運航方式を導入する。



##### ■可能な限り早期の旋回開始

できるだけ早く旋回を開始することにより、住宅地の騒音を低減する。

#### 運用制限

##### ■長距離国際線の制限

羽田空港からの距離が6,000km程度以内の路線とする。ただし、当該距離制限を超える路線については、別途指定する低騒音機材に限り運航を認める。

(参考) 2019年夏ダイヤで羽田空港に就航している国際定期路線を対象として空港毎に距離(概数)を集計

地域	国	都市	空港間の距離 (km)
韓国		ソウル(金浦)	1,180
		ソウル(仁川)	1,210
		上海(浦東)	1,735
中国		上海(虹橋)	1,775
		天津	2,015
		北京	2,090
台湾		台北(桃園)	2,120
		台北(松山)	2,095
		マニラ	2,995
アジア		ハノイ	3,660
		ホーチミン	4,325
		バンコク	4,590
太平洋北米	アメリカ	シンガポール	5,300
		クアラルンプール	5,350
		ジャカルタ	5,780

地域	国	都市	空港間の距離 (km)
オセアニア	オーストラリア	シドニー	7,820
		ドバイ	7,935
		ドーハ	8,255
欧州	オーストラリア	ウィーン	9,140
		フランクフルト	9,360
		ミュンヘン	9,360
欧州	イギリス	ロンドン	9,590
		パリ	9,700
		アムステルダム	6,190
欧州	アメリカ(ハワイ州)	コナ	6,450
		サンフランシスコ	8,285
		ロサンゼルス	8,810
欧州	アメリカ	ミネアポリス	9,605
		シカゴ	10,125
		ニューヨーク	10,875
カナダ	カナダ	バンクーバー	7,560
		トロント	10,345

##### ■機材制限

4発機(B747、A340等)を制限する。

(参考) 2019年夏ダイヤで羽田空港に就航している国際定期路線のうち4発機(B747)を導入している路線  
羽田ーシドニー(カンタス航空)、羽田ーフランクフルト(ルフトハンザ航空)、羽田ーバンコク(タイ航空)